

施策分析シート（令和2年度）

No1

施策名	芸術文化の振興		施策No	09-01	部課名	地域文化スポーツ部文化交流推進課
関連部課名	地域文化スポーツ部生涯学習課					
行政評価事業体系	分野	V	文化創造都市	課長名	伊藤	内線
	政策	09	伝統文化の継承と都市間交流の推進			2520

目的 区民の芸術文化活動を支援し、区の地域特性や特色等を生かした芸術文化を区内外に発信するとともに、優れた芸術文化に触れる機会を増やすことを通じて、区における芸術文化の振興を図る。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		29年度	30年度	元年度	
①	興味・関心事への取組	3.05	3.12	3.14	興味・関心のあることに取り組むことができていると感じますか？
②	生涯学習環境の充実	3.01	3.06	3.07	生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか？
③					
④					

  

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		29年度	30年度	元年度	2年度見込み	目標値(8年度)	
①	荒川区文化祭来場者数(人)	13,643	10,342	11,800	9,500	21,000	
②	芸術文化・地域振興事業来場者数(人)	42,241	44,950	38,734	23,406	55,000	芸術文化振興財団(ACC)が行う芸術文化・地域振興事業
③	藝大と連携した事業への参加者数(人)	1,761	1,501	1,717	630	700	保育園向けワークショップ見直しによる減
④	俳句文化振興事業 投句事業への投句数(人)	1,535	1,438	1,752	1,850	2,500	2年度は1事業が中止
⑤							

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	30年度	元年度	差額	30年度		元年度	差額		
行政費用	給与関係費	53,608	51,436	▲ 2,172	地方税	0	0	0	
	物件費	337,262	285,948	▲ 51,314	国庫支出金	1,453	0	▲ 1,453	
	維持補修費	972	528	▲ 444	都支支出金	1,918	1,714	▲ 204	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	162,621	163,528	907	使用料及び手数料	4,806	4,148	▲ 658	
	減価償却費	142,941	142,941	0	その他	18,352	23,035	4,683	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	26,529	28,897	2,368	
	賞与・退職給与引当金繰入額	10,595	6,739	▲ 3,856	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 682,308	▲ 623,461	58,847	
	その他行政費用	838	1,238	400	金融収支差額(d)	▲ 3,786	▲ 3,536	250	
	行政費用合計(b)	708,837	652,358	▲ 56,479	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 686,094	▲ 626,997	59,097	
	特別費用(g)	9,400	0	▲ 9,400	特別収入(f)	0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	▲ 9,400	0	9,400	当期収支差額(e)+(h)	▲ 695,494	▲ 626,997	68,497	

貸借対照表	勘定科目				流動負債	勘定科目			
	30年度	元年度	差額	30年度		元年度	差額		
流動資産	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	190,417	190,533	116	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	2,861	0	▲ 2,861	
固定資産	有形固定資産	3,149,663	3,022,653	▲ 127,010	その他の流動負債	0	0	0	
	土地	1,618,879	1,618,879	0	固定負債	1,521,651	1,299,563	▲ 222,088	
	建物	6,659,447	6,659,447	0	特別区債	1,490,096	1,299,563	▲ 190,533	
	建物減価償却累計額	▲ 5,128,663	▲ 5,255,674	▲ 127,011	退職給与引当金	31,555	0	▲ 31,555	
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	1,714,929	1,490,096	▲ 224,833	
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	2,461,610	2,545,503	83,893	
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	2,461,610	2,545,503	83,893	
	その他の固定資産	1,026,876	1,012,946	▲ 13,930	負債及び正味財産の部合計	4,176,539	4,035,599	▲ 140,940	
	資産の部合計	4,176,539	4,035,599	▲ 140,940					

財務諸表に関する特徴的事項等

○行政費用として物件費や補助費等の割合が高くなっており、物件費は主に文化施設の管理運営に係る委託料、補助費等は、荒川区芸術文化振興財団への補助金が多く占めている。物件費が前年度と比較して減少しているが、これは、30年度に文化施設の指定管理者変更に伴う前受金の支出の影響である。その他行政費用は、彫刻設置に伴う工事費、行政収入のその他は、指定管理者利益納付金等である。  
○貸借対照表に計上されている有形固定資産は文化施設に関するものである。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○区と荒川区文化団体連盟（加盟19団体）は、荒川区文化祭を共催で実施している。</p> <p>○平成20年12月、区は東京藝術大学と「芸術・文化振興のための連携に係る合意書」を締結し、乳幼児期における芸術教育や卒業・修了制作作品への荒川区長賞の授与並びに作品設置のほか、令和元年度は奥の細道330周年記念事業として壁画作成を行い、区民がより身近なところで芸術に触れる機会を提供している。</p> <p>○区では歴史的・地域的な特性を踏まえて平成27年3月「荒川区俳句のまち宣言」を行い、区が俳句のまちであることを区内外に向け強く発信するとともに、子どもから大人まで俳句文化の裾野を広げる取組を推進している。</p> <p>○平成28年4月には、子どもの芸術文化活動を中心とした未来への投資や、国内外へ発信する文化プログラム等をより積極的に展開するため「芸術文化振興基金」を創設した。</p> <p>○荒川区芸術文化振興財団（ACC）は、「荒川区芸術文化振興プラン（第三次）」（平成31年3月改定）に基づき、区と連携しながらコンサートや絵画、写真等の展覧会、文化活動への支援などを行い、区における芸術文化の更なる充実を図っている。</p>
課題	<p>○区内の芸術文化団体等では構成員の高齢化や新型コロナウイルス感染症の影響により、活動の縮小や休止を余儀なくされる団体もあることから、芸術文化活動の活性化のため、活動支援の強化やより多くの区民や若者等の参加を促す支援を行う必要がある。</p> <p>○ACCの芸術文化事業や東京藝術大学との連携事業など、区民に定着し、地域に根付いた取組も多い一方、より多くの区民が芸術文化に触れる機会を増やすためには、様々な角度から工夫を凝らし、芸術文化振興事業を展開する新たな活動の場や発表の場の提供が必要である。</p> <p>○区ならではの特色として「俳句のまちあらかわ」をより一層浸透させ、俳句文化の裾野を広げるためには、小中学生や若い世代を中心とした俳句事業や効果的なPRを区内外に向けて行う必要がある。</p> <p>○芸術文化振興基金については、将来を見据えた活用方法を検討する必要がある。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対応を図ったうえで、芸術文化の更なる振興と区の文化の発信を図る必要がある。</p>
今後の方向性	<p>○荒川区文化祭や各芸術文化団体の活動などについて、若い世代をはじめ広く区民に周知するため、SNSなどを活用し積極的にPRする他、集まらなくても講座を受講できる体制を検討するなど、文化団体の活動を活性化させる。</p> <p>○ゆいの森あらかわを活用したワークショップの開催など、区民参加型の芸術文化振興事業の充実を図るとともに、ACCや東京藝術大学等との切れ目のない連携により、質の高い芸術文化に触れる機会を提供する。</p> <p>○「俳句のまちあらかわ」の区内外への更なるPRに努めるとともに、既存事業の充実や新規事業の展開によりすそ野を広げ、俳句文化の息づくまちの実現を目指す。</p> <p>○将来にわたる区の芸術文化の更なる発展を目指し、積極的に基金の活用を図り、未来を担う子どもたちが良質な芸術文化に触れ、芸術文化に親しむ機会を提供する。</p> <p>○東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、障がい者アートやパラスポーツアスリートによる講演会など、様々な文化事業を関係機関と連携して実施する。</p> <p>○新しい生活様式に対応した事業を実施するため、感染症対策を徹底しながら様々な支援策を行い、芸術文化活動の強化を図っていく。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
2年度	3年度	
重点的に推進	重点的に推進	<p>芸術文化の力を区の施策に活用することにより、地域の活性化や区の情報発信力の強化を目指すとともに、区民が主体となる取り組みを推進し、より荒川区に根ざした芸術文化の振興を図る。</p>

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		30年度	元年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
文化振興事務費	05-01-01	16,937	12,340	9,345	2,325	推進	推進	地域の文化振興への取り組みは、区の重要な役割である。
彫刻の街づくり事業	05-01-06	7,468	2,482	5,299	575	継続	推進	これまでに区内に設置した彫刻作品を活用して、新しい景観、ゆとりと潤いの空間を区民に提供するために、彫刻作品の適切な管理と魅力の発信を推進する。
音楽のまちづくり推進事業	05-01-07	2,936	2,806	1,852	1,852	継続	継続	合唱活動を通じた区のイメージアップと区民の文化的水準の向上、青少年の健全育成の事業であるため、継続して実施する。
東京藝術大学との連携事業	05-01-08	17,276	16,059	10,767	9,382	重点的に推進	推進	これまで東京藝術大学との連携により実施してきたワークショップや壁画を活用して、区民に身近な場所で質の高い芸術作品・芸術家と接する機会を提供していくため、推進する。
俳句文化振興事業	05-01-09	12,006	9,802	2,787	1,694	重点的に推進	重点的に推進	俳句文化の裾野を広げる事業であるため、重点的に推進する。
公益財団法人荒川区芸術文化振興財団補助	05-01-10	50,874	43,298	50,657	43,108	推進	推進	芸術文化振興の担い手としてのACCへの補助が必要であり、ACCの効率的な運営のため、職員体制確保が不可欠であるため、推進する。
芸術文化・地域振興事業（芸術文化振興財団費）	05-01-11	37,672	32,923	37,347	32,637	推進	推進	ACCの設立趣旨である「荒川区における芸術文化の振興を図り、地域社会の発展と区民生活の向上に資する」ため推進する。
区民会館費	05-01-12	215,092	203,179	185,606	176,280	推進	推進	区民の文化の向上とコミュニティ活動の促進を図り、芸術文化を発信するための拠点として設けられた施設であるため、推進する。
日暮里サニーホール費	05-01-13	128,807	110,637	85,206	67,950	継続	継続	区民の文化の向上とコミュニティ活動の促進を図るための施設であるため、継続して実施する。
ムーブ町屋費	05-01-14	204,276	199,834	105,683	102,156	継続	継続	区民の文化の向上とコミュニティ活動の促進を図るための施設であるため、継続して実施する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		30年度	元年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
荒川区文化祭	05-02-10	10,228	10,096	5,425	5,267	推進	推進	文化団体連盟が中心となり、区民の文化振興に寄与しているため、区としても推進していく。
文化活動推進費	05-02-11	5,264	8,902	4,730	8,017	継続	継続	文化団体への支援が区民の文化振興へと繋がるため、継続して支援を行う。
合 計		708,836	652,358	504,704	451,243			